

# きらら通信



こちら校長室

令和2年度

令和3年1月27日  
京都市立修学院小学校  
校長 村山 雅彦  
TEL : 075-781-4439

家庭数配布

1月19日と27日に予定しておりました授業参観・懇談会は、感染症拡大防止のため、やむなく中止いたしました。保護者の皆様には、さぞかし残念な思いをされたことと拝察いたします。その思いは、我々教職員も同様であり、なにより子どもたちの心のありようが気になるところです。さらに日々の普通授業を充実し、子どもたちが達成感、成就感を得られるような教育活動を心がけてまいりたいと考えております。

この授業参観では、全クラスが人権についての学習をし、懇談会でも保護者の方と人権について考え、話し合うということを予定しておりました。

これは、本校の学校教育目標、

「正しく・楽しく・たくましく」

を実現するための大切な機会でもありました。

本校では、「他者との協働的な活動を通して 自らの考えを深め 学んだことを活用しようとする子どもの育成」をめざし、日々の教育活動に取り組んでいます。子どもたちには、正しい価値判断による知識を、友達と共に楽しく取り組みながら身につけるとともに、心身ともにたくましく育ててほしいと願っています。そのためには、子どもたちの「人を大切にする」正しい人権感覚が必要であり、それが、互いの良さやちがいを認め合うという姿につながるのではないかと考えています。互いの良さやちがいを認め合えるクラスづくりを進め、その中で、自らの課題に力いっぱい挑戦することができれば、子どもたち一人一人は、確実に成長すると考えています。

今日、たくさんの方があふれ、多様な価値感が子どもたちの人権感覚を揺さぶることがあるかもしれませんが、どんな時でも人を大切にする姿勢は、互いに大切に

合うことにつながり、毎日の活力につながると考えています。自分が大切にされることで自尊感情が高まり、それはいつかかけがえのない自信につながります。そして、その自信は素直な自分を醸成し、友達の良さを取り入れていこうとする共感的に他者を理解することにつながります。友達のよい所を素直に取り入れることができる子どもは大いに成長できると考えます。

多くの方が集まることができないこのような時であるからこそ、子どもたちを中心に据え、保護者の皆様、地域の皆様と連携して取り組んでいく意識をさらに高め、子どもたちが生き生きと過ごすことができますよう教育活動を進めてまいりたいと考えております。子どもたちのさらなる成長のため、今後とも本校教育活動にご理解ご協力の程、何卒よろしくお願い致します。

## 学級編成のお知らせ

これまで本校では、子どもたちの学級編成は3年生、5年生への進級時に「クラス替え」を行ってまいりましたが、令和3年度4月より全学年、毎年クラス替えを行うことといたします。クラス替えを1年ごとにするすることで、子どもたちはより多くの友達と共に学習する機会を持つことができ、それぞれのよさに気づいたりさらに多くの価値観にふれたりすることができます。多様な経験をすることは、多面的なものの見方や考え方ができることにつながり、子どもたちの成長にとっても大切なことです。この学級編成のよさを生かし、今後も本校教職員が一丸となり、子どもたちのよりよい成長のため、これまで以上に全力を尽くしてまいります。